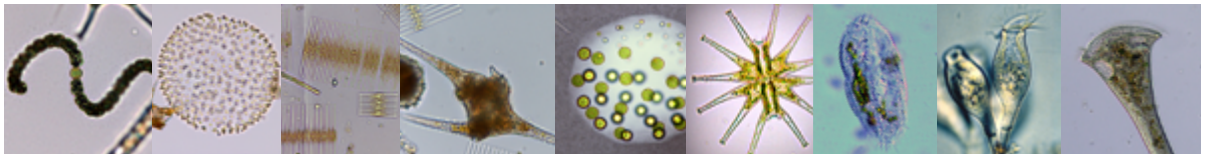


汚水生物・水源地プランクトンの 検索・同定・計数・評価技術

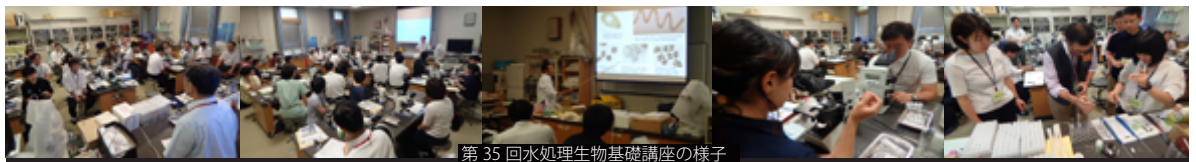
生物顕微鏡を用いたプランクトンや活性汚泥微生物等の検鏡・同定・計数の技術は、水処理生物学の基礎としてたいへん重要なものです。しかし、近年は遺伝子解析技術を駆使した研究の発展が著しい一方で、旧来から観察の基本と位置付けられてきた検鏡の技を学ぶ場が少なくなっているのが現状です。

当学会では、基礎講座の趣旨に照らし、検鏡技術の継承を目指した講座を秋田県立大学にて実施します。

- 概要：活性汚泥法・生物膜法など汚水処理工程に出現する原生動物・微小後生動物、湖沼などから採集したプランクトン等を検鏡し、検索・同定・計数する手法、得られたデータを評価に活かす手法等を学びます。分類体系が見直されている生物群について、新分類体系を学びます。



- 日時：2019（平成31）年8月22日（木）9時～17時・23日（金）10時～15時
- 場所：秋田県立大学 秋田キャンパス 〒010-0195 秋田県秋田市下新城野街街道端西 241-438
- 定員：32名 → 交通案内：http://www.akita-pu.ac.jp/access/acs_aki.htm
- 講師：一瀬 諭（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）、猪又明子（東京都健康安全研究センター）、岩堀恵祐（宮城大学）、岡野邦宏・宮田直幸（秋田県立大学）、北村壽朗（神奈川県企業庁）、根来 健（滋賀県立琵琶湖博物館）他、学会企画委員会にて調整中。（敬称略・順不同）
- 参加費：正会員 15,000 (20,000) 円、団体・賛助会員 20,000 (27,000) 円、一般 30,000 (40,000) 円
括弧内金額は、入金確認が6月4日以降となる場合。受講登録後はキャンセル料が発生します。
- 申込受付開始：2019年4月1日（月）10:00 申込みが定員に達した段階で受付終了。
- 参加申し込み：学会ウェブサイトの「水処理生物基礎講座」申し込みフォームからお申し込みください。
→ <http://www.jswtb.jp>
- 交流会：8月22日（木）参加者間の交流を進めるために、講座1日目終了後、交流会を開催します。
こちらもぜひご参加ください（参加費別途）。
- 宿泊：各自ご手配下さい。JR「秋田駅」の周辺を推奨します。
- 備考：公立大学法人秋田県立大学との共催。受講者には当学会から修了証を授与します。



第35回水処理生物基礎講座の様子

- 参加費の支払い：受講受付完了の連絡後、下記口座宛に振込下さい。
ゆうちょ銀行 店名：八一八（読み：ハチイチハチ）店番：818 普通 4233906 日本水処理生物学会
- お問い合わせ先：日本水処理生物学会 水処理生物基礎講座係 E-mail：ksk@jswtb.jp